

各常任委員会の 主な質疑から

総務防災常任委員会

地域防災計画修正案の実効性を高めるため、県はどのようなことを実施していくのか。

地域防災計画修正案では、それぞれの分野において実施要領、マニュアル等を整備しており、いざという時に計画やマニュアルに基づいて迅速に行動できるようにするため、訓練を通じて、実際の対応を身に付け、必要に応じてマニュアル等を見直すことなどにより、計画を有効性あるものとしていく。

総合企画水道常任委員会

本会議の中で、IR導入に関して成田以外の地域についても検討を行うため、庁内関係課で構成するプロジェクトチームを設置するとの答弁があったが、どのようなスケジュールでどのような検討を行うのか。

IRについては、まずは、早急にプロジェクトチームを立ち上げ、本年度は、法案成立に向けた国の動きや全国各地域の取組状況を把握するとともに、県内市町村や地元経済界の意向などを調査し、それぞれの地域が持つ強みや、メリット・デメリットを整理していきたい。

健康福祉常任委員会

生涯大学の改革案では、高齢者が地域活動の担い手になることに、重点を置いているが、生涯大学の卒業生と市町村の情報交換や連携を今後、どのような形でしていくのか。

新たな仕組みとして、市町村との連携、地域活動との連携の仕組み

環境生活警察常任委員会

を作るためのコーディネーターの設置を考えている。

今回、放射能に汚染された「三焼却灰等の一時保管場所」として決定した手賀沼流域下水道終末処理場について、県は、このまま最終処分場とすることはないとしているが、その理由は何か。

手賀沼流域下水道終末処理場は、手賀沼流域関連七市の下水処理を行うために必要な行政財産である。今回は、一時的に保管場所として使用するものであり、この用地は今後とも下水処理のために必要であるため、最終処分場として認めることはない。

商工労働企業常任委員会

茂原市内の製造業関連事業所の工場撤退に伴い設置した茂原地域等緊急雇用対策本部において、労働局、県及び茂原市はどのような雇用対策を実施してきたのか。

労働局では失業手当等の退職後の支援の周知や、ハローワーク茂原に特別相談窓口の設置、茂原市では千葉県緊急雇用創出事業等臨時特例基金を活用し、雇用の場の確保に努めている。

県では、基金の周知や雇用開拓員事業を行い雇用の場の確保に努めている。

農林水産常任委員会

さらに、七月二日から茂原市役所内に「茂原地域ジョブサポートセンター」を開設し、求人情報や職業訓練情報の提供などを行っている。

有害鳥獣のうち、イノシシによる農作物への被害が拡大しているが、最近では、タヌキやカラスによる被害も多くなってきた。

猟銃を使用した駆除には法的制

約が多く、また、猟友会構成員が高齢化していることから、効果的な駆除のため、わなの使用など、自然保護課と連携した対策を取るべきと思うがどうか。

環境生活部と連携して、イノシシなどについて有害鳥獣対策を実施しているところであるが、今後は、タヌキ、カラスについても情報交換していきたいと考えている。

県土整備常任委員会

九十九里浜の津波対策を進めるにあたって、保安林が広がっている区間が多いが、農林水産部とのように連携して対策を進めているのか。

また、現在の津波対策の進捗状況はどうか。

農林水産部との間では、昨年度より庁内と出先機関を含めた調整機関を設置し、施工区分等の協議を進めている。

また、現在、海岸堤防のかさ上げについて、対策工の設計に着手しており、地元との協議が整った地区から対策工に着手していきたい。

文教常任委員会

ちばアクアラインマラソンは、千葉の魅力を発信する大切な機会と考えるが、どのように周知を図るのか。

また、地元市と連携して千葉をアピールするアイデアなどがあるのか。

七月十三日には「二日前イベント」を開催し、著名人ランナーの公表や県内ご当地キャラクターを「ちばアクアラインマラソン応援団」として任命するなど、大会開催の周知と機運の醸成を図っていく。

また、木更津市と袖ヶ浦市の一部の小・中学校は、当日を登校日とし、沿道での応援をしていただけると聞いている。

常任委員会委員									議会運営委員会委員					
委員会名	総務防災	総合企画水道	健康福祉	環境生活警察	商工労働企業	農林水産	県土整備	文 教	16 / 16					
定数/現員	12 / 12	12 / 12	12 / 12	12 / 12	12 / 12	11 / 11	12 / 12	12 / 12						
委員長	鈴木 衛 (自民党)	伊藤 昌弘 (自民党)	大松 重和 (自民党)	中台 良男 (自民党)	内田 悦嗣 (自民党)	亀田 郁夫 (自民党)	江野澤吉克 (自民党)	白井 正一 (自民党)	委員長	石橋 清孝 (自民党)				
副委員長	秋山 光章 (自民党)	林 幹人 (自民党)	今井 勝 (自民党)	瀧田 敏幸 (自民党)	佐野 彰 (自民党)	木下 敬二 (自民党)	武田 正光 (自民党)	松下 浩明 (自民党)	副委員長	阿井 伸也 (自民党)				
委員	自 民 党	本清 秀雄	伊藤 和男	川名 寛章	河上 茂	宍倉 登	酒井 茂英	浜田 穂積	宇野 裕	委員	信田 光保	西田三十五	委員	
		遠藤 澄夫	本間 進	石橋 清孝	佐藤 正己	阿部 紘一	伊藤 勲	小高 伸太	吉本 充		渡辺 芳邦	江野澤吉克		
		石毛 之行	岡村 泰明	木名瀬捷司	山口 登	田中 宗隆	信田 光保	阿井 伸也	齊藤 裕		伊藤 昌弘	瀧田 敏幸		
		谷田部勝男	渡辺 芳邦	山中 操	服部 友則	皆川 輝夫	鶴岡 宏祥	鈴木 昌俊	中沢 裕		松下 浩明	齊藤 守		
		村上 純丈	渡辺 隆	木村 哲也	山本 義一	坂下しげき		西田三十五	関 政幸		松田 政幸	齊藤 守 (自民党)		
			小池 正昭									堀江 はつ		高橋 浩
			河野 俊紀	大川 忠夫	竹内 圭司	杉田 守康	天野 行雄	石井 宏子	横堀喜一郎		湯浅 和子	石井 敏雄		高橋 浩 (民主党)
	田中 信行	網中 肇	磯部 裕和	堀江 はつ	岩井 泰憲	高橋 浩	中田 学	矢崎堅太郎	阿部 俊昭	秋林 貴史				
委員	民主 党									委員			委員	
委員	公 明 党									委員			委員	
委員	共 産 党									委員			委員	
委員	市民ネット・社民・無所属									委員			委員	
委員	みんなの党									委員			委員	
委員	一人会派									委員			委員	

(平成24年7月6日現在)

(平成24年7月6日現在)

ちば中学生県議会決議文

交通安全の推進による安心して暮らせるちばづくりに関する決議

平成二十三年の交通事故による全国の死者数は、四千八百十一人、このうち千葉県は、百七十五人で全国ワースト八位と、厳しい状況にあります。

さらに、最近では、千葉県も含め、全国各地で、無謀で危険な運転による痛ましい事故が相次いでいます。

交通事故の原因のうち、飲酒運転や居眠り運転、スピード違反などの悪質で危険な運転は、運転者のルール遵守の意識が低く、その危険性をきちんと認識していないことが大きな問題であると考えます。

また、自動車等の運転者だけでなく、

一方、私たちが安心して街を歩けるよう、歩道の整備や道路の改良、信号機の設置など、事故が起りにくい安全で安心な街づくりを進めていくことも重要なことと考えます。

ちば中学生県議会では、私たち中学生も含め、家庭や学校、職場、地域の人たち、警察や行政など、すべての県民が、協力して、交通ルールやマナーを守るとともに、交通施設の整備を進め、交通事故による犠牲者のない「交通安全県ちば」の実現に向けて、一層努力していくことを、強く希望します。

平成二十四年六月十二日
ちば中学生県議会

平成24年9月定例県議会 会期及び議事・委員会予定(素案)

月 日	議 事 予 定	開議予定時間
9月19日(水)	開会 知事提案理由説明	午前10時
26日(水)	質疑並びに一般質問	//
27日(木)	//	//
28日(金)	//	//
10月1日(月)	//	//
2日(火)	//	//
3日(水)	//	//
5日(金)	常任委員会(商工労働企業・県土整備)	//
9日(火)	// (農林水産・文教)	//
10日(水)	// (総務防災・健康福祉)	//
11日(木)	// (総合企画水道・環境生活警察)	//
16日(火)	委員長報告等 採決 閉会	午後1時

※本案はおおよその日程であり、招集日前の議会運営委員会にて協議し最終決定します。